

信州大学学術研究院総合人間科学系〔教授〕
(主担当：e-Learning センター) 公募要領

1. 公募の趣旨・背景

e-Learning センターでは、学内共同教育研究施設として、信州大学における e-Learning その他の情報通信技術を利用した教育の実施に必要な支援を行っています。

この度、e-Learning センターは教育支援体制の充実を図るため、専任教員を下記の要領により公募します。

2. 職名・人員

教授・1名

3. 所属等

信州大学学術研究院総合人間科学系（主担当：e-Learning センター）

4. 職務

- (1) 本学における e-Learning 等を利用した教育を効率的に行うためのシステムの開発及び運用並びに利用者の支援
- (2) 本学における e-Learning 等を活用した教育を推進するための支援
- (3) その他、e-Learning センターにおける教育、研究及び大学運営業務など

5. 応募資格

- (1) 信州大学が掲げる教育方針に賛同し、高い見識と強い熱意をもち、教育に当たることができる方
- (2) 博士の学位を有する方又はこれに相当する研究業績を有する方
- (3) 採用後に松本市又はその近郊に居住できる方

6. 採用予定日

令和4年4月1日を予定

7. 任期

任期の定めなし。

8. 待遇

給与：本学規定に基づく年俸制

(国立大学法人信州大学年俸制適用職員給与細則第4条及び第5条適用)

勤務時間：専門業務型裁量労働制（1日8時間のみなし勤務）

9. 提出書類

- (1) 教員調書（所定様式、写真貼付）
- (2) 最終学歴及び学位を証明する書類
(卒業・修了証明書又は卒業証書もしくは学位記のコピー)
- (3) 教育研究業績書（所定様式）
 - ① 著書、論文、その他に分け、発表年月順に記載し、著書、論文については主要5編（5編に満たない場合は全て）に丸印を付けたうえ、各200字程度の概要を付けて下さい。
 - ② 共著・共訳・共同発表の場合は、筆頭執筆（発表）者であるか否かを明記して下さい。
 - ③ 著書については、出版社及び刊行年・月とともに、単著の場合、総頁数を、分担執筆の場合、担当部分の始めと終わりの頁を、論文については、所収された雑誌名及び刊行年・月とともに、担当部分の始めと終わりの頁を、それぞれ明記して下さい。
 - ④ 論文のうち査読を経たものについて、その旨を記載して下さい。

- ⑤ 公刊予定のものについては、著書等は発行予定証明書（コピー可）、論文は掲載予定証明書（コピー可）を添付して下さい。
- (4) 業績リストの内、丸印を付けた主要業績の別刷り又はコピー
※ なお、後日、教育研究業績書に記載された著書及び論文のすべてについて、別刷り又はコピーの提出を求めることがあります。
- (5) これまでの研究概要及び今後の研究の抱負
1,000 字程度、書式自由
- (6) 大学教育に対する抱負
1,000 字程度、書式自由
- ※ 上記(1)から(6)までについて、各 1 通を提出して下さい。
- ※ ご提出いただいた書類等は、原則として返却しません。なお、ご提出いただいた書類に含まれる個人情報、個人情報の保護に関する法令の定めるところにより、本件以外の目的には使用しません。

1 0. 応募締切

令和 3 年 10 月 15 日（金）17 時（必着）

1 1. 選考方法

第一次選考（書類選考）を経て、第一次選考合格者に対して第二次選考（面接）を予定しています。選考の際の交通費等は応募者の負担とします。

※ 信州大学では男女共同参画を推進しており、業績等（研究業績、教育業績、社会的貢献ほか）及び人物の評価において同等と認められた場合には女性を採用します。ただし、これは性別のみで優先的に採用することを認めるものではありません。

1 2. 書類提出先

〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1 信州大学 e-Learning センター長 宛

応募書類は必ず書留、簡易書留、レターパックなど追跡可能な方法によるものとし、表に「e-Learning センター教員 応募書類在中」と朱書きして下さい。

1 3. 問合せ先

信州大学 e-Learning センター 教員選考委員会委員長

E-mail: gkoubo01@shinshu-u.ac.jp

1 4. 信州大学 e-Learning センターのホームページの URL

<http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/e-L/>

※ e-Learning センターの業務内容をご確認いただけます。

1 5. その他

信州大学では、研究者がその能力を最大限発揮できるよう、研究補助者制度やメンター制度の導入による研究環境の整備を行っています。また、教職員のワーク・ライフ・バランスの推進として、学内保育施設運営、ベビーシッター派遣事業割引券の配付、大学入学共通テスト等における一時保育など男女共同参画へ積極的な取り組みを行っています。